

平成 28 年 4 月 吉日

関係各位

日本通所ケア研究会
福山認知症ケア研究会
会長 妹尾 弘幸

記事掲載について(ご依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素よりリハビリ・介護・福祉分野等におけるご尽力の程、敬服いたしております。

さて、この度当会では、介護分野におけるリハビリ・機能訓練の技術向上を図るべく『効果を出す！リハビリ・機能訓練・トレーニングの工夫研修会』を開催する事となりました。

今回の研修では、“生活行為向上のための身体機能・活動、参加、歩行・転倒予防の訓練”をテーマに、個別機能訓練・個別リハに対応した 16 のプログラムを構築いたしました。

つきましては、貴会発行の会報、ホームページに研修会開催の情報を掲載していただき、広く会員の皆様にお知らせいただければ僥倖です。

内容につきましては、同封のちらしにてご確認をお願いいたします。

ご都合もあることと存じますが、上記ご賢察の上何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研修名 : 効果を出す！リハビリ・機能訓練・トレーニングの工夫研修会
<http://www.tsuusho.com/rec-reha/>
2. 日時 : 2016 年 7 月 2 日(土) 9:45～17:00
3. 会場 : ウィリング横浜(神奈川県横浜市港南区上大岡西 1-6-1)
4. 参加費 : 15,000 円(税・資料代込み)
5. その他 : 当日の各分科会の移動は各時間帯ご自由にお好きな講座へご参加いただけます。

(お問合せ先) 日本通所ケア研究会
福山認知症ケア研究会事務局
担当：小川
〒721-0902 広島県福山市春日町浦上 1205
TEL(084)971-6686
FAX(084)948-0641



参加体験型
研修会

個別機能訓練加算I・II、生活行為向上リハビリテーション実施加算対応

明日からの現場実践ですぐに使える技術を学ぶ



効果を出すリハビリ・機能訓練・トレーニングの工夫研修会

横浜
会場

～身体機能、活動・参加、転倒予防、歩行訓練～

【日時】2016年
7月2日 9:45
17:00
【会場】ウィリング横浜
(神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1)
【参加費】15,000円(税・資料代込)

参加するメリット

- ・ 道具や環境の工夫でご利用者の「できる」が増える!
- ・ リハ職、介護職などの多職種で効果の高いアプローチを実現!
- ・ ご利用者の心が動くアイデアの提示ができる
- ・ 在宅生活を視野に入れた実践的なプログラムのノウハウが分かる
- ・ 訓練した動作が生活に定着する支援方法が分かる
- ・ 「できそうなこと」「したいこと」を導き、達成感が味わえる工夫

その人らしい本来の生活行為に近づける! 取り戻す!

ご利用者の生活課題を解決するための活動や実践例を

大公開!!

1	2	3	4
「活動」「参加」が焦点	転倒予防は原因別の対応が必要	身体機能は改善できる	リハビリ効果が倍増する動きのコツ
生活機能を高める 訓練・道具の工夫	最新かつ総合的な 転倒予防プログラム	複合的な運動 プログラムの実践	正しく楽な 歩行訓練のコツ

プログラム 16の分科会から興味のある講座を自由に選択できる!

	野田 和美氏	妹尾 弘幸氏	惣ト 清光氏	生野 達也氏
9:45	分科会1 認知症機能 (記憶・注意・見当識など) を高める訓練	分科会2 転倒予防の筋力・ ROM・感覚トレーニング	分科会3 現場で人気の集団トレーニング10 ～身体機能を改善する10を体操～	分科会4 歩行訓練の基本 ・ 役立つ評価方法TOP3 ・ 歩行の見方と訓練の進め方
11:15	休憩			
11:30	分科会5 事業所で行う ADL維持・改善の 模擬的訓練の工夫	分科会6 転倒予防VACトレーニング [vision(視覚)attention(注意)cognition(認知)]	分科会7 筋力増強トレーニング ・ 効果を出す工夫と実技 ・ 楽しみながら行う集団トレーニング ・ 筋トレマシンを使わないトレーニング	分科会8 強い円背、下肢痛などの方の 歩行訓練の進め方
13:00	休憩			
13:50	分科会9 事業所で行う IADL維持・改善の 模擬的訓練の工夫	分科会10 ペルビック(骨盤)体操・ 転倒予防の反射促進トレーニング・ バランス訓練	分科会11 楽しく効果のあるストレッチ・ 関節可動域訓練など ・ 効果を出す工夫と実技 ・ 目的別ストレッチエクササイズ	分科会12 発症から長期経過している 片麻痺の方の歩行訓練の 進め方
15:20	休憩			
15:30	分科会13 寝たきりに近い方への 活動・参加訓練	分科会14 身体認知、自己能力認知、 自己身体と環境との関係認知、 生態学的アプローチ	分科会15 人気のバランス訓練10 ・ 座位でのバランス訓練5種 ・ 立位でのバランス訓練5種	分科会16 パーキンソン・ 引きずり歩行の方の 歩行訓練
17:00				

もっと詳しい内容は裏面またはホームページをご覧ください!

「心身機能」「生活機能」の維持・向上に直結する活動・参加のプログラムを体験していただきます!

活動・参加に焦点を当てた訓練の実践

野田和美氏の生活機能を高める訓練・道具の工夫

NPO法人日本介護福祉教育研修機構認定講師 理学療法士

【当日の内容】 ※参加状況によって変更になる場合がございます

分科会① 認知機能(記憶・注意・見当識など)を高める訓練

- ・記憶・注意・見当識それぞれの評価とそれに伴うアプローチについて
- ・記憶・注意・見当識を促すデイでの活動
- ・記憶・注意・見当識を促す在宅での活動
- ・ご家族や多職種への発信 など

分科会② 事業所で行うADL維持・改善の模擬的訓練の工夫

- ・各 ADL において「何が出来ないのか」というポイントを見極める
- ・身体・精神・認知・環境それぞれの視点からのアプローチ
- ・知らない間に ADL トレーニング
- ・「少しずつできる」ご利用者と喜びを分かち合える関わり など

分科会③ 事業所で行うIADL維持・改善の模擬的訓練の工夫

- ・各 IADL において「何ができないのか」ポイントを見極める
- ・あじろの笑顔が増える「承認欲求」を満たす関わり
- ・本心に響かせる環境設定とこころの腕の見せどころ など

分科会④ 寝たきりに近い方への活動・参加訓練

- ・「入院中はほぼ寝たきりで退院後もほぼ寝たきり」状態の方の評価と訓練
- ・本当に寝たきりですか?
- ・身体的な障がいによる寝たきりの方のコミュニケーション能力を維持・向上させる訓練
- ・コミュニケーションが難しい方の目標設定とプログラム

転倒予防は原因別の対応が必要不可欠

妹尾弘幸氏の最新かつ総合的な転倒予防プログラム

NPO法人日本介護福祉教育研修機構理事長 理学療法士

【当日の内容】 ※参加状況によって変更になる場合がございます

分科会① 転倒予防の筋力・ROM・感覚トレーニング

- ・転倒予防に重要な関節の ROMex (関節可動域訓練)、足関節の ROMex、足部の柔軟性向上
- ・転倒予防に重要な 6 大筋の筋力増強訓練(ベーシック法、スロー筋トレ、自主訓練)
- ・転倒予防に重要な感覚と感覚訓練、足趾トレーニング など

分科会② 転倒予防のVACTレーニン

- ・VAC トレーニングとは? 転倒予防と VAC
- ・ビジョントレーニング: ビジョンとは、眼球運動トレーニング
- ・アテンショントレーニング: アテンションについて、多課題選別訓練、脳足トレーニング
- ・コグニショントレーニング

分科会③ ベルビック(骨盤)体操・転倒予防の反射促進トレーニング・バランストレーニング

- ・ベルビック体操: 骨盤の動き、骨盤の重要性について、骨盤体操
- ・転倒予防反射訓練: 転倒予防の各反射、反射の要素、反射訓練
- ・バランス訓練: バランスの種類、評価、バランス訓練 など

分科会④ 身体認知・自己能力認知・自己身体と環境との関係認知、生態学的アプローチ

- ・身体認知身: 身体認知とは、身体認知と転倒、身体認知訓練
- ・自己能力認知: 自己能力認知とは、自己能力認知と転倒、自己能力訓練
- ・自己身体と環境認知: 自己身体と環境の認知とは、自己身体と環境認知訓練 など

年齢を重ねても身体機能は改善できる

想ト清光氏の複合的な運動プログラムの実践

あい介護老人保健施設 理学療法士

こんな内容で研修をしていただきます

高齢者の生活動作能力を改善するために必要な複合的で多様な運動要素を含んだプログラムを実際に体験していただきます

分科会① 現場で人気の集団トレーニング10～身体機能を改善する10の体操～

分科会② 筋力増強トレーニング

分科会③ 楽しく効果のあるストレッチ・関節可動域訓練など～効果を出す工夫と実践～

分科会④ 人気のバランス訓練10～座位でのバランス訓練・立位でのバランス訓練～

リハビリ効果が倍増する動きのコツ

生野達也氏の正しく楽な歩行訓練のコツ

動きのコツ研究所 代表 / 理学療法士

【当日の内容】 ※参加状況によって変更になる場合がございます

分科会① 歩行訓練の基本

- ・ヒトが歩くメカニズム
- ・歩きにくさの原因の調べ方
- ・歩行介助のポイント(実技)
- ・楽に歩くためのコツ(実技) など

分科会② 強い円背、下肢痛などの方の歩行訓練の進め方

- ・円背や下肢痛が起こる原因
- ・歩きにくさの原因の調べ方
- ・歩行訓練よりも大切なこと(実技)
- ・円背や下肢痛の方の歩行訓練のコツ(実技) など

分科会③ 発症から長期経過している片麻痺の方の歩行訓練の進め方

- ・長期経過している片麻痺の方の歩きにくさの原因
- ・歩きにくさの原因の調べ方
- ・歩行訓練よりも大切なこと(実技)
- ・片麻痺の方の歩行訓練のコツ(実技) など

分科会④ パーキンソン・引きずり歩行の方の歩行訓練

- ・パーキンソン病による歩きにくさの原因
- ・歩きにくさの原因の調べ方
- ・歩行訓練よりも大切なこと(実技)
- ・パーキンソン病、引きずり歩行の方の歩行訓練のコツ(実技) など

注意事項

- 参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、参加費の返金はいたしません参加者の変更は可能です。
- 各時間帯で興味のある分科会へ自由にご参加いただけます。
- 参加費とは別に材料費が必要になる場合は参加証に明記いたします。

もっと詳しい情報は

<http://www.tsuusho.com/rec-reha/>

効果を出すリハビリ・機能訓練・トレーニングの工夫研修会 お申し込み書					FAX 084-948-0641
参加希望分科会 <small>現時点での希望があれば記載</small>	9:45～11:15 分科会()	11:30～13:00 分科会()	13:50～16:20 分科会()	15:30～17:00 分科会()	
ふりがな					
参加者名	①参加代表者	②	③	④	
法人名 勤務先名			TEL	FAX	
請求先 書類送付先 住所	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 ※どちらかに✓をつけてください 〒		連絡先 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 ※どちらかに✓	携帯電話	
			メールアドレス	@	